

学校推薦型選抜（公募）Ⅱ期 国語「基礎学力調査」

【一】 次の文章を読んで、後の問（問一～六）に答えなさい。

無駄は、悪。コスパこそ、正義。

「何者かになりたい」人たちが門を叩くある種のオンラインサロンには、そういう考えの人たちが集っている。このサロンに入り、影響力のある人とながつて、インスタントに何か一発当てたい。脚光を浴びたい。バズりたい。そんな一発逆転を狙う人たちであふれている。「これさえ実行しておけば成功する、魔法の裏技」「この人とながつたら、成り上がれる」、そんな秘密のバックドア、ゲームで言うところの「チート」(cheat)ゲームのデータやプログラムを不正に改変してキャラクターの能力をアップさせたり、アイテムやお金を増やしたりする)を、彼らは日々探している。いわばライフハックの一形態だが、cheatの元々の意味は「いかさま」「不正行為」「詐欺」だ。

今の世情が、「コツコツやっても必ずしも報われない社会だから、仕方がない」という理屈は、わかる。ただ、それを映像作品にまで求めるのか。

否、彼らは映像作品と呼ばない。「コンテンツ」と呼ぶ。

映画やドラマといった映像作品を含むさまざまなメディアの^(a)娯楽を「コンテンツ」とソウショウ^(ア)するようになったのは、いつ頃からだったか。こうなると、「作品を鑑賞する」よりも「コンテンツを消費する」と言ったほうが、据わりはよくなくなる。

ここで、言葉の定義を明確にしておこう。

「鑑賞」は、その行為自体を目的とする。描かれているモチーフやテーマがスウコウか否か、芸術性が高いか低いかは問題ではない。ただ作品に触れること、味わうこと、没頭^(b)すること。それそのものが独立的に喜び・悦び^(まご)の大半を構成している場合、これを鑑賞と呼ぶことにする。

対する「消費」という行為には、別の実利的な目的が設定されている。映像作品で言うなら、「観たことで世の中の話題についていける」「他者とのコミュニケーションが捗^{はかど}る」の類いだ。

食事にたとえるなら、「鑑賞」は食事自体を楽しむこと。「消費」は栄養を計画的に摂るため、(A)、想定^(c)した筋肉美を手に入れるという実利的な目的を達成するために食事をするのだ。

「鑑賞」に紐づく「作品」という呼称と、「消費」に紐づく「コンテンツ」という呼称の違いは、「量」の物差しを当てるか、当てないからだ。

content (コンテンツ) が「内容物」や「容量」の意味であること、新聞などがいまだに「コンテンツ (情報の中身)」などと説明するように、また「コンテンツ」が電子媒体上の情報や制作物を指し示すことを皮切りに言葉としてシントウした経緯からして、「コンテンツ」という呼び方には、数値化できる量 (データサイズや視聴に必要な時間) に換算して実体を把握しようという意志が、最初から織り込まれている。(B)、「短時間」で「大量」に消費できることで得られる快感が、視聴満足度に組み込まれるのだ。

(C) 「作品」は「量」をチョウエツする。^(t)「量」の物差しを拒否する。鑑賞に要する時間と得られる体験を、即物的な費用対効果で考えたりはしない。鑑賞後何年も経ってから、まるで時限爆弾のようにインスピレーションや啓示が爆発することもある。「実利的」「有用性」を求める意志が、高い優先度では組み込まれていない。「作品」の良し悪しの基準をあえて設定するなら、「鑑賞者の人生に対する影響度」でも言うべきものになるだろう。それは数値化できず、他の鑑賞者にまったく同じ影響を及ぼすことはない、という意味において、再現性^(y)も皆無だ。

(D) 当然ながら、ある映像作品が視聴者にとってどういう存在かによって、「コンテンツ」と呼ばれたり、「作品」と呼ばれたりする。どういう視聴態度を取るかによって「消費」なのか「鑑賞」なのかが異なってくる。新聞の価値を、食器の包み紙や廃品回収でのキロ単位引き取り額で測る人もいれば、世の中を知るための情報源と捉える人もいる、ということだ。

(稲田豊史『映画を早送りで観る人たち ファスト映画・ネタバレ——コンテンツ消費の現在形』光文社より。文中省略あり。)

〔問二〕 傍線——部(ア)～(エ)の漢字を用いている熟語を、次の①～⑤の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

(ア)	ソウシヨウ	①	称号
(イ)	スウコウ	①	必須
(ウ)	シントウ	①	躍進
(エ)	チヨウエツ	①	検閲
		②	越冬
		③	謁見
		④	赴任
		⑤	悦服
		②	相性
		③	焦点
		④	尚早
		⑤	上昇
		③	尊崇
		④	枢機
		⑤	信仰
		③	真偽
		④	浸水
		⑤	新規

〔問二〕 波線——部(ア)～(エ)の類義語として最も適切なものを、次の①～⑤の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

(a)	娯楽	①	遊覧
(b)	没頭	①	専念
(c)	想定	①	錯覚
		②	想像
		③	回想
		④	推測
		⑤	測量
		②	興奮
		③	鬱憤
		④	楽典
		⑤	遊興
		③	陥落
		④	出沒
		⑤	念願

〔問三〕（A）（D）に入る接続詞の組み合わせとして適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- | | | | | |
|---|--------|---------|--------|---------|
| ① | A ところが | B だから | C また | D つまり |
| ② | A あるいは | B それゆえ | C しかし | D ゆえに |
| ③ | A 一方で | B そして | C ところが | D よって |
| ④ | A また | B このように | C ついては | D そのため |
| ⑤ | A そして | B すると | C さらに | D そのかわり |

〔問四〕傍線——部(X)「コンテンツを消費する」の例として当てはまらないものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 動画を見ることが友人と共通の話題を得る。
- ② 日記を書くことで自分の思考を整理する。
- ③ インフルエンサーのSNSを見ることが流行を追う。
- ④ メールマガジンを見ることが得する情報を得る。
- ⑤ ブログを読むことで店の雰囲気や料理の値段を知る。

〔問五〕 傍線——部(Y)「再現性も皆無だ」の本文の内容に即した説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ

選びなさい。

- ① 映像作品のもつ有用性の優先順が違うので、見る人によって作品の価値が異なるということ。
- ② 映像作品の価値を判断するのにかかる時間が違うので、動画の再生時間に差があるということ。
- ③ 映像作品から受ける影響は見る人によって違うので、同じ結果を得ることはできないということ。
- ④ 映像作品から得る学びは見るたびに異なるので、同じ映像として扱うことはできないということ。
- ⑤ 映像作品を大量に見ることで、新しい価値観を得ることができ、違う生き方ができるということ。

〔問六〕 本文の内容と合致しないものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 映像が「作品」と呼ばれる場合、視聴者の人生に影響を与える可能性が高い。
- ② 内容にかかわらず映像作品を見ることが自体に喜びを感じ、楽しむことを「鑑賞」と考える。
- ③ 「コンテンツ」はデータ量や視聴時間など、数値化できるものである。
- ④ 映像作品が「コンテンツ」かどうかは、視聴者の人数によって決まる。
- ⑤ 無駄を嫌い、コストパフォーマンスを求める人々にとって、映像は実利的なものである。

【二】 次の文章を読んで、後の問（問一～六）に答えなさい。

訓練をつんだ医者は、胸部 X 線写真を眺めただけで、そこにわずかな結核の手がかりやあるいは早期ガンを疑うに足る陰影を認めることができる。私たちが同じものを手にしても、そこにはばんやりとした雲や霞すさみのような白い広がりが見えるだけだ。

実は、医者が X 線写真をライトにかざすとき、彼が診ているものは、胸の映像というよりはむしろ彼らの心の内にあらかじめ用意されている「理論」なのである。もし、結核であれば、左右の肺下部のくさび状先端にわずかに水の線が見えるはずであり、もしそれがガンであれば普通とは違った毛細血管の走行が現れるはずだ、彼らの目にはそのような「理論」が前もって負荷されている。

数値、図表、顕微鏡写真、X 線フィルム……確かに、科学データは客観的に見える。しかし、データ A を目にしているすべての観察者が、まったく同じ客観的事実 A を見てとっているわけではない。一見は、百聞に勝るかもしれない。が、その一見がもたらすものは異なる。そしてその異なり方、つまりデータが一体何を意味しているのかという最終的なアウトプットは常に言葉として現れる。その言葉を作り出すものが理論負荷性というフィルターなのである。

ワトソンは、不正な方法で入手されたロザリンド・フランクリン撮影の DNA データを見たとき、どの程度、準備された心こころ、あるいは A があつたのだろうか。彼の自伝『二重らせん』によれば、ウィルキンズがこっそり見せてくれた X 線写真を見て、そのデータが意味するところを瞬時に理解して稲妻に打たれたかのごとき衝撃を受けた様子が描かれている。

「その写真を見たとき、私の口はあんぐりと開き、鼓動が高鳴り始めた」

ほんとうなのだろうか。意図的にしろ無意識的にしろ、これは後から作られた発見のドラマであって、当時、ワトソンもそしてウィルキンズも、すぐにデータの詳細を解読できるほど、X 線結晶学にセイツウ(7)していたわけではなかったというの

が真相のようだ。それはウイルキンズの自伝を読むとわかる。公平のために、データを横流した悪者として描かれているウイルキンズの言い分を聞いておこう。

フランクリンのX線写真を盗用したとするこのエピソードは上記のワトソンの本でも特に悪びれることなくおおっぱらに書かれているし、このあと幕が切^(a)つて落とされた、疾風怒濤^{どとう}のごとき遺伝子研究の絢爛^{けんらん}期をダイナミックに描いたことで名高いH・F・ジャドソンの『分子生物学の夜明け 生命の秘密に挑んだ人たち』でも辛辣に批判されている。ウイルキンズはこのことに対してずっと心を痛めていた。しかし彼は沈黙を守っていた。その彼が最近になってとうとう胸^(c)のうちを明らかにした。それが『二重らせん 第三の男』である。

この中で、ウイルキンズはこの「データ盗用」のエピソードがさまざまな形で語られたことにとっても傷ついたと述べている。そして実際に、フランクリンのX線写真をワトソンに見せたことを認めている。しかし、そのこと自体はケイソツ^(f)だったと振り返っているものの、決して盗用とか無断で行われたのではなく、フランクリンの許可が間接的にあったと書いているのである。

これは非常にデリケートな部分である。当時、フランクリンは、ウイルキンズとのカクシツ^(g)に疲れ果て研究室を移動する決意を固めつつあった。フランクリンの下には彼女に指導を仰いでいた大学院生ゴスリングがおり、置き去りにされる形ของスリングは不可避免的に、研究室の長であるウイルキンズの指導下に入った。したがってフランクリンとゴスリングが共同で得たデータを閲覧する権限がウイルキンズにはあり、フランクリンもそれを認めていたというのである。

『二重らせん 第三の男』には、ワトソンがこの写真を見たときのシーンがカイコ^(h)されている。そこではワトソンは急いで帰ろうとするところで、ウイルキンズはこのデータがワトソンに決定的な情報を与えるとは思っていなかった。ワトソンにも、このデータを見て衝撃を受けたそぶりはまったくなかったという。胸の高鳴りまではうかがい知れずとはいえ、少なくとも、ワトソンが口をあんぐりとあけたといった記述はない。

〔問二〕 傍線——部(ア)～(エ)の漢字を用いている熟語を、次の①～⑤の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

(ア)	セイ ツウ	①	成果					
		②	精密					
		③	正解					
		④	盛衰					
		⑤	晴天					
(イ)	ケイ ソツ	①	陸橋					
		②	確率					
		③	自立					
		④	法律					
		⑤	戦慄					
(ウ)	カク シツ	①	執事					
		②	質問					
		③	湿原					
		④	失言					
		⑤	部屋					
(エ)	カイ コ	①	故事					
		②	門戸					
		③	顧問					
		④	雇用					
		⑤	点呼					

〔問二〕 波線~~~~部(ア)～(エ)の意味として最も適切なものを、次の①～⑤の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

(a)	幕が切って落とされた	①	改善した	②	終わった	③	始まった
		④	比べられた	⑤	変化した		
(b)	絢爛	①	ものおじしない	②	落ち着いている	③	気高く尊い
		④	きらびやかで美しい	⑤	規模が大きい		
(c)	胸のうちを明らかにした	①	思い通りにした	②	態度に出した	③	その場を取り繕った
		④	興奮した	⑤	本音を言った		

〔問三〕

空欄

A

に当てはまる語として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 理論負荷 ② 客観的事実 ③ アウトプット ④ 科学データ ⑤ X線結晶学

〔問四〕

傍線——部(1)「後から作られた発見のドラマ」であると考えられる理由として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① データの横流しを大きさに描くことで、フランクリンを世間の人々から守ろうとしたから。
② ドラマ仕立てにした方が世間からの評判がよくなり、ワトソンの本が売れたから。
③ ワトソンのDNAの発見は偉大な功績であり、壮大に語り継ぐ必要があるから。
④ ウィルキンズが盗用の真実を分かりにくくするために、主役と脇役を存在させたから。
⑤ ワトソンにデータを見て瞬時に理解するほどの知識があったと考えにくいから。

〔問五〕 傍線——部(2)「このこと」が指す内容として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 非常に厳しく批判されたジャドソンの著書
- ② ワトソンにX線写真を見せたエピソード
- ③ フランクリンとの間に不和があった研究室
- ④ ワトソンがX線写真を見て衝撃を受けた様子
- ⑤ ウィルキンズがX線写真を入手するために行った不正

〔問六〕 本文の内容と合致しないものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 優秀な医者たちは、自己に内在する「理論」をもとにデータを判断し診断をしている。
- ② 数値やX線フィルムといったデータは、見るものにとって公平に同じ結果をもたらす。
- ③ ウィルキンズはフランクリンのX線写真を扱う権限が自分にあったと述べている。
- ④ ウィルキンズはしばらくの間、X線写真の話題について触れることはなかった。
- ⑤ ワトソンとウィルキンズの著書では、X線写真を見たワトソンの態度が異なって書かれている。

【解 答 例】

入試年度 : 2025
入試種別 : 学校推薦型選抜(公募)
Ⅱ期
科 目 : 基礎学力調査

〈国語〉

問No.	解答番号
1	1
2	3
3	4
4	2
5	5
6	1
7	4
8	2
9	2
10	3
11	4
12	2
13	2
14	1
15	3
16	3
17	4
18	5
19	1
20	5
21	2
22	2